玄海中学校　# 図書だより　No. ２

令和４年５月　　玄海小中学校　図書館　（文責　藤﨑）

新緑が美しい季節になりましたね。図書館の入口にも一面緑の場所ができました。見に来てくださいね。

新聞を読んでみませんか？

図書館に入ってすぐのカウンター横に、新聞のコーナーがあります。西日本新聞と読売新聞、市の広報、図書館ニュースなどを置いています。二種類の新聞があるので、同じ内容の記事を読みくらべてみるのも良いですね。新聞などを読む時は、テーブルかじゅうたんの上で見てください。読み終わった後は元の場所に戻しましょう。新聞は調べ学習をする際にも使えます。気になる記事があった場合は自分で切り抜いたりせず、カウンターに持って来てください。

読書貯金・中学生おすすめの本

オリエンテーションで説明をしましたが、おすすめの本のリストと読書貯金を図書館カウンター上に置いています。どちらも達成者には1冊おまけ券、しおり、雑誌の付録などのプレゼントがあります。読書貯金には、伝記・文学作品などを記入します。小学生と同じわずか16冊で達成です！もちろん中学生なのでページ数の多い本に挑戦して欲しいのですが、16冊なら今からでもすぐに達成できそうですよね。読書貯金は自分が読んだ本の記録にもなりますので、ぜひ挑戦してください。

『風が強く吹いている』三浦しをん　作（913ミ・文庫）

元陸上選手の灰二（はいじ）は、ある晩、とあることが原因で走って逃げている走（かける）という大学生と出会う。走は昔天才ランナーと言われていたが、問題を起こし部活動をやめたという過去を持つ。そんな走と自らが管理している格安学生寮の住人を巻き込み、灰二は箱根駅伝に挑むことにする。運動嫌い、ヘビースモーカー、クイズ王など、陸上とは無縁だったメンバーと走は衝突を繰り返す。果たしてこのメンバーで箱根駅伝に出場することができるのでしょうか？

図書館からのおねがい

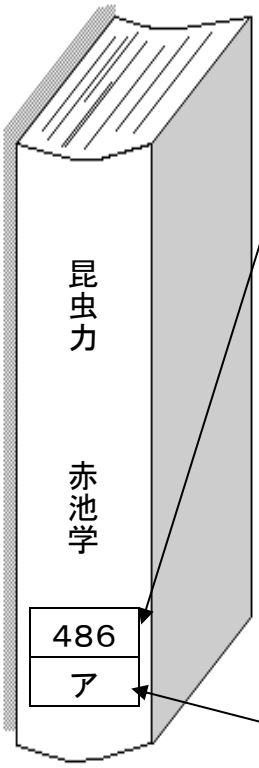
☆おねがい①

いつも図書館に入る前に入口で手を消毒してくれていますね。ありがとうございます。ただ、まだ濡れている手で本を触ろうとする人がいます。本は水に濡れると傷んでしまいます。手をしっかり乾かしてから来てください。

☆おねがい②

図書館では、本の内容によって本を分けています。分類ラベルの記号とはちがう場所に本を返してしまうと、次に読みたい人がその本をみつけることができません。本のラベルの数字、カタカナをよく見て、本を返してください。

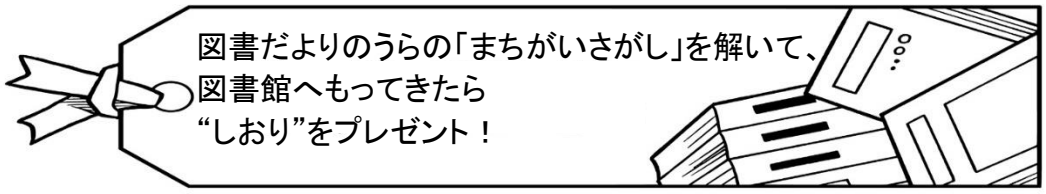
図書館の本は0から9へと時計回りで番号順にならんでいます。
同じ番号の中では、図書記号の50音順（アイウエオ…）でならんでいます。



分類記号

①1ケタ目（め）・・・本の種類を大きく仲間分けする。
「4」は「自然科学」
②2ケタ目・・・自然科学の中でも「植物」か「動物」かというふうに細かく分ける。**「8」は「動物」**
③3ケタ目・・・「動物」の中でも「昆虫」か「鳥」かというふうに、さらに細かく分ける。
「6」は「昆虫類」

図書記号

書いた人の名前の最初の文字。 ここでは、書いた人が赤池学だから、図書記号は **ア** になります。

本を返す場所が分からない場合は、先生、中学生の文化委員さん、小学生の図書委員さんに聞いてください。